


中央大学国際センター主催 2023 年度 秋学期 TOEIC 講座 **TOEIC 入門コース（オンライン）** シラバス

● コースの説明

開講キャンパス・開講形式等 (全1クラス)	オンライン開講のみ です。春学期に開講した同名の講座のリピート開講です。 ※ 録画対応（見逃し配信）はありません 。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどお願い申し上げます。
コースの概要・学習量・目的	TOEIC の概要を知り、本番で慌てないようにするための基礎講座です。全7回の講座で、TOEIC テストの頻出語句を概観し、本番よりやや易しめの模擬試験1回分を、初学者が解くべき問題にフォーカスしながら解きます。単語学習・問題演習を通して、今の力で解ける問題を探し、その問題に確実に正解するための解法や、今後の学習の仕方などを学びます。TOEIC を受験したことがないが気になる、受験したことがあるが、対策をしたことがない、近いうちに初めての受験を予定していて、準備無しで受験するのが心配といったみなさんに向けたコースです。
コースの目標	① TOEIC テスト全体に関する入門的な知識を得る ② 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る
コースの目標スコア（目安）	500 点
使用テキスト（2冊） 	① （単語帳）TEX 加藤『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』 （朝日新聞出版、979 円） ※ 『金フレ』と呼ばれることが多いです。 同著者の別の著作『金のセンテンス』、『金の文法』、『金の1000問』等と間違えないようにお買い求めください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732 ② （問題集）早川幸治・ロス・タロック『新形式問題対応 TOEIC テスト 直前対策模試』 （語研、1,100 円） https://www.goken-net.co.jp/catalog/card.html?isbn=978-4-87615-312-1 ※ お手数をおかけしますが、 初回授業日までに必ずテキストをご用意ください 。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いいたします。
1 回の授業の流れ	次項に示したスケジュールに沿って、単語学習（毎週範囲を決めて単語テストを行いますので、事前の準備をお願いします）と模試問題集の学習（予習不要です）を進めます。1 回の授業で大体大問（TOEIC では Part と呼びます）1 つを終えることを目指しますが、当日扱うパート・問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回す、宿題にするなどの変更を加える場合があります。
予習・復習	□ 予習…単語テストの準備をお願いします。単語テストの範囲は次のページのスケジュールを参考にしてください。模試問題集の予習は不要です。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、模試問題集の解き直しなどをお勧めします。
注意事項	① 春学期にオンラインと対面の両方の形式で開講していた講座のリピート開講ですが、秋学期はオンラインのみです。manaba、Webex、Zoom などのオンラインツールを使用します。講師より manaba のコースニュースを通じて案内があります。 オンラインクラスの初回の集合方法は、manaba のコースニュースに担当講師から 10/20（金）23:59 までにご案内します 。どのような場合でも 録画対応（見逃し配信）はありません 。 ② テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません 。お手数ですが、必ず初回の授業までにテキストをご準備ください。 ③ 教科書の問題の方には、書き込みをしない方が復習の際便利です。書き込みは解説ページにしましょう。 ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。500 点を前提として授業を進めますが、大切なことは参加者のみなさんの意欲です。

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・模試問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加える場合がありますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「**金フレの範囲**」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は要予習です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。問題は対面授業の場合1範囲につき10問・選択式です。オンライン授業の場合、manabaの「小テスト」コーナーに10~15問で選択式の問題を作成します。解答時間等は講師が指示しますが、3-5分で解き終えることを意識してください。


② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編としてTOEIC頻出語1000語(1-1000番)、その補足として付録が5部(Supplement 1-5)収録されています。**このTOEIC入門コースでは、本編の1番~700番と、Supplement 1-5をテストします。**つまり、下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号とSupplementの番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1番から200番が、「Supplement 3」とあるものはSupplement 3がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。

※ 下表「**模試問題集のパートと問題番号**」について…**模試問題集は予習不要**です。授業中に一緒に解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。授業の状況により、扱いきれないこともあるかと思えます。その場合、宿題または次回の学習範囲となります。**入門コースでは、Part 1-3, Part 5-6 と 7 のシングルパッセージの学習を全7回で終わることを目指します。Part 4 と Part 7 のマルチプルパッセージは、将来のために一度解いて体験してみる、程度の学習になる場合があります。**

授業週	金フレの範囲	模試問題集のパートと問題番号		模試問題集・講義のポイント
Week 1	① 1-200 ② Supplement 1	Part 1 & 2	1-31	・オリエンテーション ・ TOEIC テストリスニングセクション概論 ・ Part 1 と Part 2 のスコアアップのコツ (このコツのことを、test-taking strategy と言います)
Week 2	① 201-400 ② Supplement 2	Part 3	32-70	・ Part 3 の test-taking strategy
Week 3	401-500	Part 4	71-100	・ Part 4 の test-taking strategy ・ リスニングセクションまとめ
Week 4	① 501-600 ② Supplement 3	Part 5	101-130	・ TOEIC テストリーディングセクション概論 ・ Part 5 の test-taking strategy
Week 5	601-700	Part 6 Part 7 (1)	131-146 147-157	・ Part 6 の test-taking strategy ・ Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ前半について)
Week 6	Supplement 4	Part 7 (2)	158-175	・ Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ後半について)
Week 7	Supplement 5	Part 7 (3)	176-200	・ Part 7 の test-taking strategy (マルチプルパッセージについて)

以上です。よろしくお願ひします。

● コースの説明・・・2022 年度に開講していた「語彙・リーディング強化コース」を改編した新設コースです。新設コースですが、このような事情で内容が一部重複しておりますので、2022 年度にご受講された方はご注意ください。また、2023 年度春学期にオンラインで開講していた同名の講座のリピートコースとなります。

<p>開講キャンパス・開講形式等 (全3クラス)</p>	<p>① オンライン ② 対面 (多摩キャンパス・茗荷谷キャンパス) ※ 欠席された場合のオンライン授業の録画対応（見逃し配信）はありません。Zoom または Webex を使用した同時配信です。 ※ 対面授業のハイブリッド開講（キャンパスからのインターネットを介した同時中継）はありません。</p>
<p>コースの概要・学習量・目的</p>	<p>全7回で TOEIC 頻出の語彙・文法・長文読解のポイントを集中的に学習するコースです。このコースの特色は、TOEIC テストのいわゆる「テクニック」だけではなく、総合的にリーディングセクションのスコアアップにつながる学習ポイントを学べるという点です。TOEIC 受験経験がない方、あるが少ない方、割とあるがスコアが停滞している方、リーディングでいつも足を引っ張られている方、億劫でなかなか語彙や文法に手が付けられないといったお悩みがある方など、幅広い層の受験者が抱えるリーディングの弱点にアプローチするコースです。</p>
<p>コースの目標</p>	<p>① TOEIC テストの語彙を知る ② TOEIC テストの文法を知る ③ TOEIC テストリーディングセクション Part 7 の問題形式とスコアアップのコツを知る ④ 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る</p>
<p>コースの目標スコア (目安)</p>	<p>600 点</p>
<p>使用テキスト (3冊)</p> 	<p>① (単語帳) TEX 加藤『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』(朝日新聞出版、979 円) ※ 『金フレ』と呼ばれることが多いです。同著者の別の著作『金のセンテンス』、『金の1000問』等と間違えないようにお買い求めください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732 ② (問題集) TEX 加藤『TOEIC L&R TEST 出る問特急 金の文法』(朝日新聞出版、979 円) ※ 同著者の別の著作『金のセンテンス』、『金の熟語』等と間違えないようにお買い求めください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=23405 ③ (問題集) 八島晶『八島式 TOEIC テストの英語が読めるようになる本』(旺文社、1,980 円) ※ 姉妹編、『聞こえるようになる本』があります。お買い求めの際はご注意ください。このシラバスや授業では、『八島式』と呼ぶことが多いです。テキストには、「対象730点以上」とありますが、あまり心配しないでください。 https://www.obunsha.co.jp/product/detail/094998 ※ 初回授業日までに必ずテキストをご用意ください。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講前後に採用テキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。</p>
<p>1 回の授業の流れ</p>	<p>次項に示したスケジュールに沿って、単語帳と問題集2冊、合計3冊の学習を行います。当日扱う問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回したり、宿題となることがあります。ご了承ください。</p>
<p>予習・復習</p>	<p>□ 予習・・・次頁の案内に従って、単語テストの準備をしておいてください。問題集の予習は不要です。復習に力を入れましょう。 ■ 復習・・・講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。</p>
<p>注意事項</p>	<p>① 対面・オンラインの2つの方式で3クラス開講します。Webex あるいは Zoom 等のオンライン会議ツールを使用しますので、一定程度使用方法（カメラやマイクのオン、オフなど）を知っておくと便利です。オンラインコースの初回の集合方法は、manaba のコースニュースを通じて10/20 (金) 23:59 までに担当講師よりご案内します。 ② テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません。お手数ですが、必ず初回の授業までにテキストをご準備ください。 ③ 上記の目標スコアはあくまで目安です。600 点を意識して授業を進めますが、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。</p>

● **講座のスケジュール**…こちらに示した単語帳・問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「**金フレの範囲**」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は**要予習**です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。問題は1範囲につき10問・選択式です。解答時間等は講師が指示しますが、3-5分で解き終わることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編としてTOEIC頻出語1000語(1-1000番)、その補足として付録が5部(Supplement 1-5)収録されています。**この語彙リーディング強化コースでは、本編の1番～1000番と、Supplement 3-5をテストします。**つまり、下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号とSupplementの番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1番から200番が、「Supplement 3」とあるものはSupplement 3がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。**Supplementに関して、割愛(1と2)している部分と、テスト範囲が多少前後する部分(Supplement 3)がありますので、お気を付けください。**

※ 下表「**金の文法の範囲**」について

『金の文法』は予習不要です。章により収録問題数が異なり、全てを授業中に扱えない場合があります。講師の指示に従ってください。

※ 下表「**『八島式』の範囲と概略**」について


問題集『八島式…』は**予習不要**です。授業中に計時して解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。予習不要ですが、**全てを授業時間中に扱いきれなかった場合、講師の判断により、宿題または次回の学習範囲**となります。どうかご容赦ください。

授業週	金フレの範囲	金の文法の範囲	『八島式』の範囲とその範囲で学習することの概略		その他講義のポイント
Week 1	1-200	1章 品詞問題 (必修問題)	Lesson 1 Lesson 2	第4文型を正確に読む・架空の情報だからといって日付を無視しない 文構造と品詞の見分け	TOEIC リーディングパート概観 Part 5のコツ
Week 2	① 201-400 ② Supplement 4	1章 品詞問題 (実践問題)	Lesson 3 Lesson 4	多義語をどうするか・正解の根拠が少なすぎる場合何が起こるか 英語は時間にうるさい・位置選択問題と英語のパラグラフ	Part 7 シングルパッセージのコツ
Week 3	① 401-600 ② Supplement 5	2章 動詞問題	Lesson 5 & 6 Lesson 7	関係詞・Eメールは得点源だけれど… 代名詞は地味だが大切	※この日は3章進みますのでちょっと大変です。
Week 4	601-700	3章 前置詞 or 接続詞	Lesson 8 Lesson 9	ちょっとひと休み・正解マーカー (1) ちょっとふた休み・正解マーカー (2)	
Week 5	① 701-800 ② Supplement 3	4章 代名詞 5章 前置詞	Lesson 10 Lesson 11	接続副詞・空目しやすい単語 正解根拠が現れる順番 (リスニングにも使えるテクニック)	Part 7 マルチプルパッセージのコツ
Week 6	801-900	6章 関係詞	Lesson 12 Lesson 13	情報がいっぱいあって面倒くさい時どう読むか・そんなところに正解が! 対比と列挙は単語/文法的にどう違うか・文書間の関連性	
Week 7	901-1000	7章 その他	Lesson 14 Lesson 15	ややこしい条件がある情報をどう読むか・TOEICに計算は必要か あれこれ属性がある情報をどう読むか・選択肢分析・そしてこれから	

以上です。どうぞよろしく申し上げます。

中央大学国際センター主催 2023 年度 秋学期 TOEIC 講座 **模試演習コース (オンライン)** シラバス

● コースの説明・・・このコースは、**春学期と秋学期に問題集を変えてオンラインで開講**します (=リピート受講が可能)。コース選びの参考になさってください。

開講キャンパス・開講形式等 (全1クラス)	オンラインのみ ※ 欠席した場合の録画対応 (見逃し配信) はありません 。申し訳ありませんがご理解のほどお願い申し上げます。
コースの概要・学習量・目的	全7回の講座で、TOEIC テストの語彙を概観し、本番より少し難しい模試問題集の半分 (TOEIC1 回分、200 問) を学習します。頻出語彙の学習と本番レベルの問題演習を通じて、高スコア獲得のためのコツを学びます。また、受講者一人一人が自身の弱点を発見する手助けをし、今後の学習のヒントを得られるような講座を目指します。
コースの目標	① TOEIC テスト全般について語彙と問題形式を中心に幅広い知識を得る ② 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る
コースの目標スコア (目安)	730 点
使用テキスト (2冊) 	① (単語帳) TEX 加藤著『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』 (朝日新聞出版、979 円) ※ 『金フレ』と呼ばれることが多いです。 同著者の別の著作『金のセンテンス』、『金の文法』、『金の1000問』等と間違えないようにお買い求めください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732 ② (問題集) TTT 模試作成プロジェクト著『TOEIC(R) L&R テスト 200%活用模試』 (アルク、2,200 円) ※ この講座では、 最新刊のオレンジ色の表紙の精選模試 を使います (精選模試はシリーズものなので、写真と URL をご覧の上、お買い間違えないようお願いいたします)。 この講座では Test 1 のみを扱います。Test 2 は主に自習教材としてお使いください。 https://www.alc.co.jp/entry/7022056 ※ お手数をおかけしますが、 初回授業日までに必ずテキストをご用意ください 。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。
1 回の授業の流れ	次項に示したスケジュールに沿って、単語学習 (毎週範囲を決めて単語テストを行いますので、事前の準備をお願いします) と模試問題集の学習 (予習不要です) を進めます。1 回の授業で大体大問 (TOEIC では Part と呼びます) 1 つを終えることを目指しますが、当日扱うパート・問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回す、宿題にするなどの変更を加える場合があります。
予習・復習	□ 予習…不要。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。
注意事項	① オンライン で開講します。manaba に加えて Webex あるいは Zoom 等のオンライン会議ツールを使用しますので、一定程度そのようなツールの使用方法を知っておくと便利です。 初回の集合方法は、manaba のコースニュースを通じて 10/20 (金) 23:59 までに担当講師よりご案内します。 ② テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません 。お手数ですが、必ず初回の授業までにテキストをご準備ください。 ③ 上記の目標スコアはあくまで目安です。730 点を意識して授業を進めますが、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・模試問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加える場合がありますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「**金フレの範囲**」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は要予習です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。問題は対面授業の場合1範囲につき10問・選択式です。コースがオンライン開講の場合、manabaの「小テスト」コーナーに10～15問で選択式の問題を作成します。解答時間等は講師が指示しますが、3-5分で解き終えることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編としてTOEIC頻出語1000語(1-1000番)、その補足として付録が5部(Supplement 1-5)収録されています。**この模試演習コースでは、収録された単語全てをテストします。**下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号とSupplementの番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1番から200番が、「Supplement 3」とあるものはSupplement 3がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。

※ 下表「**模試問題集のパートと問題番号**」について…**模試問題集は予習不要**です。授業中に一緒に解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。授業の状況により、扱いきれないこともあるかと思いますが、その場合、宿題または次回の学習範囲となります。また、**このコースではTest 1のみを扱います。Test 2は原則として自習教材**としてお使いください。

授業週	金フレの範囲	模試問題集のパートと問題番号	模試問題集・講義のポイント	
Week 1	① 1-200 ② Supplement 1	Part 1 & 2	1-31	・オリエンテーション ・TOEIC テストリスニングセクション概論 ・Part 1 と Part 2 のスコアアップのコツ (このコツのことを、test-taking strategy と言います)
Week 2	① 201-400 ② Supplement 2	Part 3	32-70	・Part 3 の test-taking strategy
Week 3	401-600	Part 4	71-100	・Part 4 の test-taking strategy ・リスニングセクションまとめ
Week 4	① 601-700 ② Supplement 3	Part 5	101-130	・TOEIC テストリーディングセクション概論 ・Part 5 の test-taking strategy
Week 5	701-800	Part 6 Part 7 (1)	131-146 147-157	・Part 6 の test-taking strategy ・Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ前半について)
Week 6	801-900 Supplement 4	Part 7 (2)	158-175	・Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ後半について)
Week 7	901-1000 Supplement 5	Part 7 (3)	176-200	・Part 7 の test-taking strategy (マルチプルパッセージについて)

以上です。どうぞよろしくお願ひします。